

事業所名

CharM

支援プログラム

作成日

令和6年

10月

1日

法人（事業所）理念	【自立を目指し、自律を応援する】をテーマに活動や遊びを通して、一人ひとりの発達段階に合った支援内容を考えます。また、様々な学年のお友達と交流出来る機会を提供し、集団生活への適応や地域の中で生活出来る様 基本的な知識や技能を習得し その発達や成長を促す為に適切な環境を整えます。							
支援方針	楽しい！暖かい！安心できる居場所を提供し、お子様の成長を保護者と一緒に考えていきます。一人一人の発達段階にあった支援内容を考え、概念（言葉の理解、時間の理解、新しい場所での行動判断など）社会性（対人関係、集団ルール、他人に共感する、自分の身を守るなど）実用（食事、排せつ、衣類の着脱、金銭管理、整理整頓、公共施設や交通機関の利用、課題に取り組む力をつける、予定を立てる、把握するなど）などの支援を行います。また、好きな事を沢山見つけ、選択し人生のQOL向上の実現に向けた事を目的としています。事業の実施にあたっては、関係市町村、地域の福祉サービスとの連携を図り総合的なサービスの提供に努めます。							
営業時間	13時	0分	17時	0分	まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	通所時の心身の把握（毎回体温測定・気分を自己申告方法を身につける） 生活リズムの安定（定期的かつ提示に通所出来る） 構造化を意識したおやつ提供（お店屋さん、お客さんの役割を通じて買い物ごっこを行う）						
	運動・感覚	ダンス・歌（英語の音楽に合わせてダンスを覚える。） CharMエクササイズ（感覚統合を意識した動き、ラジオ体操、体幹を鍛える。サーキット等で楽しく体を動かし運動を経験する。） 工作・アート（紙、ハサミ、粘土等を使用し経験する。季節の工作を通じて指トレーニング、認知トレーニングを行う） センサリープレイ（感触遊び（五感を刺激する）を通じて、保有する感覚の活用を支援を行う）						
	認知・行動	始めの会（天気や気温、日付などの確認による感覚・数の認知形成を行う。1日のスケジュール確認による時間の認知形成） 制作（粘土、スライム、ウォータービーズ等物質の変化と感覚の認知形成、ブロックやプラレール遊びによる空間把握の認知形成） ルールのあるゲーム（小集団での適切な行動形成、認知の偏りの配慮）						
	言語 コミュニケーション	SST（言語を使用したコミュニケーション、社会的訓練） おわりの会（活動振り返り気持ちをプレゼンテーション） 英語（他言語を学び言語表出・受容）						
	人間関係 社会性	アタッチメント形成（面談やマンツーマンでの支援を行いスタッフへの信頼を促し健やかな人間関係の基盤を築く） ごっこ遊び、つもり遊び、見立て遊び（社会での行動を遊びを通じて確認する） ルールの理解が必要な遊びや集団活動（ルールを守る）						
家族支援	保護者面談（随時）関係機関との連携 子育て支援相談など			移行支援		進学先、就労先との情報共有 環境変化に向けての課題提示及び実践 併行利用先との連携 地域とのつながり取組み（児童館・地区センター利用交流等）		
地域支援・地域連携	各関係者各所との連絡事項の共有 ケース会議等の連携 市内及び市外福祉事業所等との連携 市内福祉協議会への参加 区内放デイ連絡会への参加			職員の質の向上		採用時研修（採用時2か月以内に実施） 継続研修（年2回以上実施） 外部研修等（随時）		
主な行事等	各季節イベント行事 誕生日イベント 長期休みイベント							